

平成23年度財団法人山形県体育協会事業計画

本会は、県内最大のスポーツ推進統括団体という自覚のもと、県民総スポーツの普及振興と競技力向上、また青少年の健全育成を目標に掲げ、平成23年度事業を次のとおり実施する。

また、新公益法人取得に向けた計画的な準備を行う。

1 スポーツ振興に関する事業

(1) 生涯スポーツの推進

①地域体育協会の活性化を図る。

- ・ 地区体育協会連絡協議会への活動支援 (8地区)
- ・ 市町村体育協会との連携

②総合型地域スポーツクラブの活性化を図る。

- ・ 総合型地域スポーツクラブへの活動支援
- ・ 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動支援
- ・ クラブリーダーの育成

(2) スポーツ指導者の養成と活用

- ①スポーツ指導者養成講習会の開催
- ②県スポーツ指導者研修会の開催
- ③県スポーツ指導者連絡協議会との連携

(3) 普及事業の推進

- ①県縦断駅伝競走大会への支援
- ②県少年少女スポーツ交流大会への支援
- ③県高等学校体育連盟・県中学校体育連盟への支援

(4) 競技団体活動の支援

18競技に対して活動支援事業を行う。

(5) 企業スポーツ活動への支援

企業スポーツの育成と活性化を図るため、「山形県企業スポーツ振興協議会」へ支援を行う。

(6) 顕彰に関する事業

本県スポーツの発展に貢献した個人・団体に対し、本会表彰規程に基づき、次の表彰を行う。

- ①殊勲賞
- ②奨励賞
- ③功労賞・ライオンズスポーツ賞
- ④感謝状

(7) 広報に関する事業

- ①ホームページの充実を図り、体協活動の積極的な情報の提供を行う

- ・「私たちは山形のスポーツを応援します・向上無限」
協賛企業・会員の募集
- ・体協活動の発信
- ・競技団体・市町村体育協会からの情報発信

- ②県体協機関紙「スポーツ山形」94・95号の発行
- ③スポーツ少年団広報紙「大空に翔る」28号の発行
- ④体協要覧2011の作成

(8) 山形県スポーツ会館管理事業
本県スポーツ団体の拠点施設として、適切な管理運営を行う。

2 少年スポーツの振興に関する事業

ジュニアスポーツの活性化と青少年の健全育成を目標に事業を推進する。

(1) スポーツ少年団の普及と活動の充実

- ①指導者の育成と指導者組織の充実
- ②関係機関・団体との連携の充実
- ③リーダーの養成と活動環境の充実
- ④各種交流事業の充実
- ⑤各専門委員会活動の活性化

(2) 青少年の健全育成

- ①加盟団体があらゆるスポーツ活動の機会を通して、「フェアプレー精神」の高揚を図る。
- ②環境に配慮するスポーツマンの育成

3 競技力の向上に関する事業

全国大会及び世界で活躍する選手の育成と支援を行う。

(1) 国民体育大会及び東北総合体育大会に係る事業

- ①第66回・67回国民体育大会県予選会の開催
 - ・本大会（主会期） 7月 8日（金）～10日（土） （県内各地）
 - ・スケート・アイスホッケー 11月、12月開催 （山形市）
 - ・スキー 1月中旬 （山形市他）
- ②第38回東北総合体育大会（主会期）
 - 8月26日（金）～28日（日） （宮城県）
- ③第66回・67回国民体育大会
 - ・第66回本大会 10月 1日（土）～11日（火） （山口県）
 - ・第67回スケート・アイスホッケー
平成24年1月28日～31日（岐阜県・愛知県）
 - ・第67回スキー 平成24年2月14日～17日 （岐阜県）
- ④強化環境の整備を図るために、強化コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定を行う。

(2) スポーツ医科学支援体制の充実

- ①国民体育大会・東北総合体育大会へ帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣を行い、医科学的サポートを行う。
- ②アンチ・ドーピング啓発を行う。

- ③日本体育協公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレティックトレーナーの資格取得促進と活用を図る。
- ④「スポーツ医科学研究報告書」の作成

- (3) 優秀指導者・選手確保事業
優秀指導者・選手をスポーツ指導員及びスポーツ技術員として確保し、本県の競技力の向上を図る。
- (4) 競技強化支援事業
競技スポーツの普及・強化を図るために、スポーツ関係団体が実施する事業を支援する。
 - ・山形銀行バスケットボール
 - ・女子駅伝チーム
- (5) 国際競技大会出場監督・選手への激励
- (6) スポーツタレント発掘事業への支援
将来のトップアスリート育成を計画的に実施する「スポーツタレント発掘事業」への取り組みと支援を行う。

4 財政の確立と組織体制の充実

- (1) 財政基盤の確立
将来を見通した計画的な運営を行うとともに、賛助会員の拡大等を精力的に推進する。
- (2) 新公益法人取得に向けた準備
10月申請、平成24年3月末認可を目標に計画を進める。

5 その他

- (1) 東北体育協会連合会の運営
(平成23年度～24年度 東北体育協会連合会会長)
東北全体のスポーツ振興を図るための企画・調整などを行う。

《参 考》

1 開催会議等

- ① 県体協理事会 年3回
- ② 県体協評議員会 年2回
- ③ 県体協各専門委員会 委員会毎随時開催
- ④ 国民体育大会・東北総合体育大会監督会議 年2回

- | | |
|---------------------------|-------|
| ⑤ 国体県予選会実行委員会・運営委員会 | 年 2 回 |
| ⑥ 少年少女スポーツ交流大会実行委員会・運営委員会 | 年 2 回 |

2 出席会議等

- | | |
|--------------------------------|-------|
| ① 日本体育協会理事会 | 年 5 回 |
| ② 日本体育協会評議員会 | 年 2 回 |
| ③ 日本体育協会加盟団体事務局長会議 | 年 1 回 |
| ④ 都道府県体育協会連合会総会 | 年 1 回 |
| ⑤ 都道府県体育協会連合会事務局長研修会（東地区：神奈川県） | 年 1 回 |
| ⑥ 都道府県体育協会事務局職員研修会 | 年 1 回 |
| ⑦ 東北六県体育関係者会議（東北 6 県体育協会連絡協議会） | 年 2 回 |
| ⑧ スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会 | 年 2 回 |